

教育カウンセラー沖縄

〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮 1-8-48 那覇教育会館 4階 電話 098-851-5257 代表：川上 啓一

1：教育カウンセリング夏期講座

2017年度夏期講座では、8月6日から8月19日にかけて13コマの講座が開設されました。今年度の受講者総数は530名で、学びの夏となりました。特に、3つの招聘講座は、申し込み段階で定員をオーバーし、お断りをさせていただくほどの、関心の高さが伺えました。参加できなかった会員の皆様にお詫び申し上げます、検討課題とさせていただきます。今後も、会員の皆様のニーズに即した講座を提供して行きたいと考えております。講師の先生方、受講者の皆さま、ありがとうございました。

☆ 各講座振り返り（アンケートより印象に残った事・分かった事・気づいた事の抜粋）

<解決志向アプローチ ～やり抜く力を育てる～>

長田 清（長田クリニック 精神科医）

- ・固定マインドと成長マインドがあり、欠点を克服したり、新しいことに挑戦したりする成長マインドがとても大切だと思った。これからは、悪い所だけでなく、良い所にも目を向けていきたいです。
- ・子どもの頃のほめ方が一生を左右する
- ・回復する力は自分の中にある。それを引き出してあげるようにする。

<招聘講座 認知行動療法を活用した児童生徒の成長を支える関わり方>

伊藤大輔（琉球大学法文学部准教授）

- ・心の中を探るのではなく、行動に目を向ける。心にばかり原因を求めない。
- ・目標は目に見える形に置き換える。誤学習・未学習は新しい行動を学習させる。
- ・「ネガティブな感情を無理に消そうとするのではなく、新しい考えを足して（増やして）いく」という言葉が腑に落ちた。
- ・それぞれの心理療法の特徴の説明、アプローチの違いが分かりやすかった。
- ・もう一回、招聘してもらいたい。

<招聘講座 心と脳の発達>

富永 大介（放送大学沖縄学習センター所長／琉球大学名誉教授）

- ・「前頭葉は他人と共有して（関係して）発達する」というのが印象深かった。人との関りが脳を育てる。
- ・脳科学の視点が子ども理解につながる。
- ・読字障害と39分野、40分野の関係。思春期の感情爆発と性ホルモンの関係。
- ・『扁桃体に忠実に』が臨床神経心理学富永先生のカウンセリングマインド。講座受講で納得した。



<カウンセリングの技術>

仲村 將義（上級教育カウンセラー）

- ・学校現場では、かまっていほしいとあからさまにわかる子がたくさんいる。その裏には、自身がない、人に愛されたい、自分の居場所が欲しい・・・ということがわかり、接し方を考えようと思った。
- ・カウンセリングは「助言」だけをするものではない。相手への共感、理解したいという意識がいかにか大切に忘れないようにしたい。
- ・表情、しぐさ、非言語が大切ということ。
- ・自己開示と自己顕示の違い。自分を振り返ることができた。

<ポジティブなコミュニケーションを創る～交流分析理論を基に～>

宮城 聡（新垣病院 臨床心理士／国際TA協会准教授会員）

- ・対応には最低でも5つのパターンを出すことができるということ。
- ・子を叱る時、ゲームにはまっていると気づいた。また、自分自身のクセ（エゴグラム結果）を参考に他のA、CPも意識して高めたい。
- ・ストロークがなければ生きていけない。／プラスのストロークを与えて、受け取れるようにしたい。
- ・交流分析の中の裏面交流、ゲーム（ワナにはまる）の話がおもしろかった。

<招聘講座 配慮を必要とする子の理解と支援>

廣瀬 真紀子（沖縄女子短期大学 児童教育学科 教授）

- ・エピソード記述がとても印象に残りました。記述を残すことで事後の振り返りができ、自分の関わり方を見直すことができると思いました。
- ・エピソード記述は、保育で何が行われているのかが、よくわかりました。日々の保育の中で、21世紀を担う子どもたちが、思考し、判断し、表現していることがよくわかりました。保育の質を高め、それをどう小学校へつないでいけるのか考えたいです。
- ・「小さい時にたくさんの経験を」というところで、脳は環境によって大きく左右されるからこそ、小さい時の関わり大切さを周りの大人が理解し、意識的に関わらなくてはいけないなと思いました。

<「私」を知る時間ですよ♡>

神保 しげみ（上級教育カウンセラー）

- ・カラーキャラシナリオで、素のとき、仕事のとき、ストレスのとき、現れるキャラが違っていた。みんなもちがっていたのは印象的でした。
- ・色と心がこんなにつながっているなんてびっくりしました。子ども達が使う色に着目して、子どもの心の状態をみてみたい・・・実践したいと思います。
- ・同じ絵でも、人によってかき方が違っていて、その人の様子が少し見えるようで興味深かったです。

<子どものアンガーマネジメント>

波平 利美（上級教育カウンセラー）

- ・怒りは二次感情。一次感情へ目を向けて支援していきたい。6秒ルールも伝えたい。
- ・おこりんぼうさんの約束を知ってよかった。m&mは盛り上がる。
- ・感情カード・ストレングスシンキングカードなどのいろいろな教材が参考になった。
- ・オウムくんのワークは、自分自身の考え方のクセを客観的に見れて冷静になれそう。
- ・普段何気なくやっていることがワークになって出てきて、自分の対応が間違っていなかったんだな、と勇気をもらいました。

<子どもの絵（幼児から児童）>

兼城 照美（みぎ 二二二 園長／上級教育カウンセラー）

・自分を語る練習をさせること、心のベースを開放させてコミュニケーションをとることを教えて頂いた。色や形には意味があること、それを理解しながら関わることで言葉かけが違ってくる、援助が変わる。無理強いしない、その子なりを認めてあげる「無指導の指導」というのが印象に残りました。

<発達支援（身体アプローチ）を考える>

稲葉 律子（上級教育カウンセラー）・謝花 美幸（小学校教諭）

・脳の発達、運動機能の発達、胎児の発達が、人類の歴史とリンクしていることが印象に残りました。
 ・習得していく力には、順序があるんだということ。身に付けさせたいことを集中してトレーニングするのではなく、その子の習得（残存）にあったトレーニングをすることが大事とわかりました。
 ・自分自身に原始反射が残っていることを知り驚きました。そこからのアプローチでまずは自分の変容を体感していきたいです。

<いきいき臨床美術体験～作品制作を楽しみながら脳を活性化～>

仲本 イツ子（上級教育カウンセラー／臨床美術士）・眞栄田 壽賀子（臨床美術士）

・子どもの創造性、集中力や楽しく制作していくうえで配慮する6つのことは、安心して活動できる環境作りがとても大切だと思いました。特に、「比較しない」ことをやってしまいがちなので気をつけたいです。
 ・こんなに夢中になれる時間！子どもたちへと共感広げていきたいと思います。
 ・子どもの創造性を引き出すのにこんなに簡単に、集中して楽しめるのがあるのだなと感じました。

2：教育実践交流発表会 8月11日（金・祝）12：30～15：15

この夏は4名の会員が実践発表をしてくださいました。お一人25分の持ち時間ではとても収まらない豊富な内容で、すばらしい実践交流会で、実践に学び、明日へのヒントを得る事ができました。発表者の先生方、ありがとうございました。「来年こそは発表を・・・」とお考えの会員の方は、事務局までお知らせ下さい。次年度の発表者を募集しています。また、中級以上の資格取得を目指している方も、ご自身の活動の振り返りの機会としてご活用下さい。資格取得に必要なポイントとしてカウントされます。

	発表者名（領域）	
1	内間 おりえ（小学校）	繋げる教育相談～保護者支援を通して～
2	勝連 美紀（小学校）	気になる子ども達への関わり ～マイナスをプラスに変える実践を通して～
3	大城 珠美（相談）	特性に寄り添った支援で「やる気」が出たTさん
4	石野 久子（相談）	教育相談室の役割～面談の場面を通して～
5	川畑 彩	アプリを使ったアメリカ式いじめ対策の紹介

<参加者の声>

・プラスのストロークで子どもが変わる、教師自身が変わる、学校が変わるという実践。校内研で皆に聞かせたい。
 ・日頃の自分の悩みを聞き、考え、次はどうしようとする講座になった。
 ・様々な立場での関わりを聞くことができよかった。熱意を感じた。
 ・絵（紙芝居）のアイデア

3：総会 8月11日（金・祝） — 3 —

実践報告会に引き続いて総会が行われ、2014年度の事業報告、決算報告、監査報告の後、20

18年度の事業計画案、予算案が提案され、参加者全員の拍手でもって承認されました。資料や運営等に不手際があり、会員の皆様からご指摘やご提案を頂きました。私ども沖縄教育カウンセラー協会は、このように温かい会員の皆様に支えられながら活動ができていたことを改めて感じさせられました。ありがとうございます。尚、今年度は役員の変更も行われ、川上啓一先生（北谷町教育委員長）が引き続き代表に、新たに下門美恵子と波平利美が副代表に選出されました。今後ともより一層のご協力をよろしくお願いいたします。

代	表	表	表	表
副	代	表	表	表
会	計	計	計	計
養成講座企画委員長	長	長	長	長
夏期講座企画委員長	長	長	長	長

4：教育講演会 8月20日（日）14：30～16：00

演題：「自分らしい存在を探して」

講師：沢岬 良心（たくしりょうと）氏（勇気づけのLGBT講演家 メンタルコーチ）

<参加者の声>

・性自認と性指向は違うことや、当事者によっては他者や社会に説明することが不要になった後に、心豊かに生きられなくなったケースもあることを初めて知った。LGBTのことやアウンティング（秘密の暴露）について、自分の知らないことが多かった。自分が自分らしく生きることが皆（自分）の幸せにつながることを考えさせられた。「話してもいいかも？受け入れてもらえるという安心感が大事」という言葉がとても心に残った。

※LGBTとは、下記の頭文字をとった頭字語で、性的少数者の総称の1つです。

L レズビアン（女性同性愛者）

G ゲイ（男性同性愛者）

B バイセクシュアル（両性愛者）

T トランスジェンダー（自認する性別と出生時の性別が一致していない人のこと。）

5：SGE宿泊研修終了しました

9月16日から2泊3日の日程で、SGE宿泊研修会が開催されました。今回は初めての9月開催。運動会や地域の行事等と重なり残念ながら参加できないという方が多く、8名の参加者で実施しました。県外からは、1名の参加がありました。

会場のクララ修道院は、全国を回られているリーダーの岡田弘先生が「日本一のエンカウンターの間」と太鼓判を押すほどの、愛に包まれた空間です。教育カウンセラーとして中級、上級を目指す方は、SGE宿泊研修が必修となっています。地元の沖縄の地にも、素敵な自己と向き合う場所と機会があります。そのチャンスを是非生かしてくださいね。

6：養成講座 日程決定しました！

日時 2018年2月10日（土）11日（日）12日（月・振替）

会 場 浦添市産業振興センター 結の街

※ 詳細が決まり次第、ご案内いたします。

※ 中級受験者は、申し込みの際にスーパービジョン記録票とレポートも併せて提出しなければなりません。ご自身のケースをレポートにまとめ、スーパービジョン記録票を作成したうえで上級教育カウンセラーにスーパービジョンを受けなければいけません。ご不明な点はお問い合わせください。

☆上級教育カウンセラー

石川・伊徳・稲葉・下門・神保・知念・照屋・富永・友利・仲本・波平・宮城

7：対策講座

○初級認定試験対策講座 料金：1000円

1月21日（日） 14：00～17：00 担当：下門美恵子

○中級認定試験対策講座 料金：2000円

1月27日（土） 9：30～12：30 筆記 担当：神保しげみ

13：00～16：00 口述試験・面接ロールプレイ

担当：神保、波平

（※ 場所については、那覇市民体育館 第3会議室を予定しております。）

8：定例会について

以下の定例会を開催します。日程が変更になる場合もありますので、開催日2日前の木曜日までに、事務局にお申し込み下さい。申し込みが無い場合、開催されないこともございますのでご了承ください。尚、会費は1回につき500円です。

①Q-U講座

担当：城間智 濱川尚子 仲里直美

内容：Q-Uの基本的な見方や活用について学ぶ。

期日：10月21日（土）

1月13日（土）未定

場所：南風原町立津嘉山小学校 視聴覚教室

基礎講座：9：30～11：00

結果を基にした学級経営・授業づくり

申込み&問い合わせ先

quokinawa2015@gmail.com

10月21日に関して申込期限は10月18日（木）です。

※ 詳細は別紙を参照ください。

②初級対策勉強会

担当：波平 利美

内容：初級テキストを使い、各章の要点を押さえて学びあう

期日：12月16日（土）

1月6日（土）

時間：13：00～15：00

場所：那覇市民体育館・第3会議室（予定）

③中級対策勉強会

担当：神保しげみ

内容：中級テキストを使用した理論についての学習

期日：11月19日（日）

12月3日（日）

17日（日）

時間：10：00～13：00

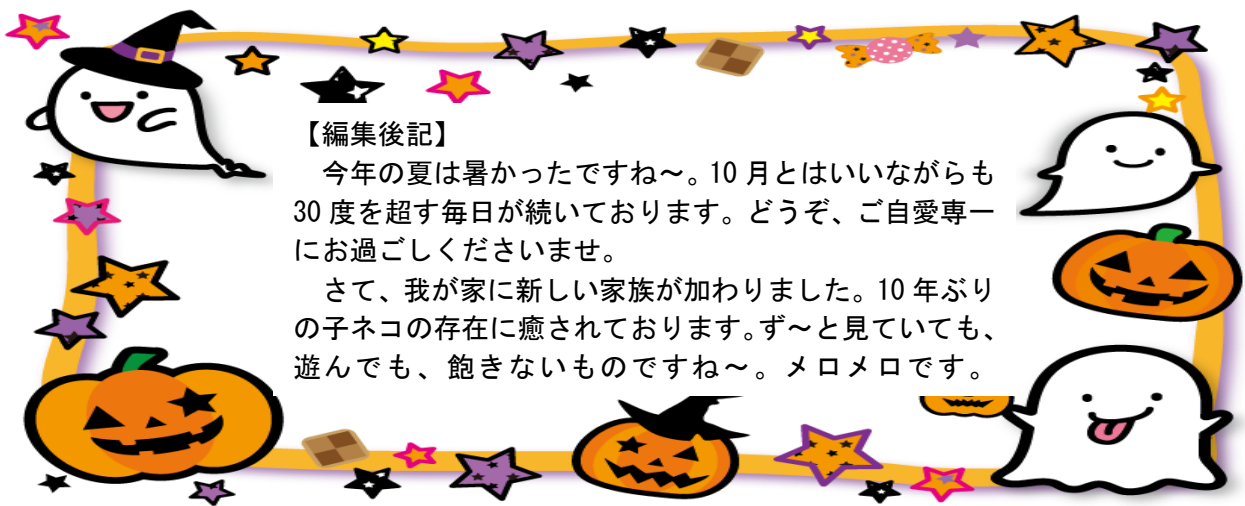
9：お願い

○年会費について

会員の皆様にお納めいただいている年会費（3000円）は、沖縄教育カウンセラー協会の活動を支える主要な財源です。協会の継続・発展のためにも皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。尚、年会費**3年分未納の場合は自動的に退会**となります。会費納入状況をご確認希望の方は事務局までお問い合わせください。

○キャンセルについて

夏期講座受講の申し込み、及びキャンセルは、（可能な限り）各講座開催の3日前までにお願いします。今年度は、皆さまのご協力で、資料や準備物の過不足の問題は改善されました。しかしながら、定員オーバーにより受講申込をお断りしたにも関わらず、当日は無断キャンセルにより受講枠に余裕がでた講座も複数ありました。引き続き、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。



JECAO

特定非営利活動法人 沖縄教育カウンセラー協会

〒902 - 0064 沖縄県那覇市寄宮1 - 8 - 48 那覇教育会館 4階

電話 098 - 851 - 5257 FAX 098 - 851 - 5258

メールアドレス jecaokinawa@otc.ne.jp

ホームページ：<http://www.otc.ne.jp/~npo-oeca/>